

Science  
株式会社サイエンス

RITSUMEIKAN  
EDGE+R  
EDGE+Rプログラム

2023年度 立命館大学EDGE+Rプログラム 企業協賛ワークショップ

ファインバブル技術で  
未来の生活を楽しく豊かにする

イノベティブなアイデアに向けたシステムデザイン

Less than 1  $\mu\text{m}$   
ULTRA FINE BUBBLE

The bubbles are small and invisible to the naked eye. Since it is stable, it remains for a long time.

The study of bubbles began in the third century B.C. Since Archimedes' discovery of buoyancy in the 3rd century BC, many people have been interested in and studied bubbles. Galileo in the 17 century and Poisson, Poncelet, and Stokes in the 19 century studied the buoyancy of bubbles, the motion of bubbles, and the motion of gas spheres in liquids. In the 20 century, a lot of research on the motion of bubbles was carried out by a lift and a grain.

Foam research has been conducted in Japan for a long time and now it leads the world. In particular, since the 1990s, basic research on microbubbles and ultra-fine bubbles and many applications have been reported. Japan is the first country in the world to become an advanced country in this technology.

GAstroÉdu



2024.3.3 SUN 立命館大学  
10:00-18:00 びわこ・くさつキャンパス

## 2023 年度 立命館大学 EDGE + R 企業協賛ワークショップ（株式会社サイエンス）

～ファインバブル技術で未来の生活を楽しく豊かにする  
イノベティブなアイデアをデザインしよう～

### 【募集要項】

#### 【概要】

2025 年の大阪・関西万博までいよいよあと 2 年。わたしたちは未来の輝く暮らしをどうデザインしていくのか、SDGs の達成と豊かな暮らしの実現に向けて様々な取り組みが進んでいます。今回のワークショップでは、大阪・関西万博への出展も予定する株式会社サイエンス様にご協力を賜り、昨今注目を集めるファインバブル技術をテーマに、アイデア創出ワークショップを行います。立命館大学のアントレプレナー教育を長年展開してきた EDGE+R プログラムと、システムデザイン×デザイン思考を国内外で牽引する慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科白坂研究室、早稲田大学野中研究室、武庫川女子大学本田研究室が連携し、これまでにない新しいワークショップ手法も登場する予定です。

立命館大学 EDGE+R プログラムでは、社会にイノベーションを興すマインドと力を持った人の輩出を目指し様々なプログラムを提供しています。その一環として、イノベーションを積極的に推進する企業と連携してワークショップを開催しています。今回のワークショップではサイエンス社員の方もご参加いただき、学生・社会人の参加者が一つのチームを組み、与えられたテーマについてビジネスアイデアを考え、発表してもらうことを通じて自分たちのアイデアが社会に変化を与えるマインドを育成してもらうことをめざしています。

興味のある方はぜひご参加下さい。

EDGE+R プログラム：

2014 年～グローバルアントレプレナー育成促進事業（EDGE）、2017 年～次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT）と、文部科学省がグローバル社会でイノベーションを興すことのできる人の育成を目指し、全国の大学に呼びかけて始まった教育プログラムで 9 年目を迎えます。本プログラムは今年度より本学独自のプログラムとしてスタートしています。（[http://www.ritsumei.ac.jp/ru\\_gr/edge/](http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/)）

## 【協賛企業紹介】 株式会社サイエンス

サイエンスグループはファインバブル技術のリーディングカンパニーとして、ファインバブル技術の発展、普及を目指しています。さらに、生活の中にファインバブル技術を活用すること、住むだけでSDGsに寄与できる住宅の供給を通して、SDGsの達成に貢献しています（<https://i-feel-science.com/>）。テレビ番組やコマーシャル等でファインバブルを使ったシャワーヘッド・ミラブル zero やミラバス、ミラブルキッチンの映像を見たことがある人も多いことと思います。

日 時：2024 年 3 月 3 日（日）10:00~18:00 予定

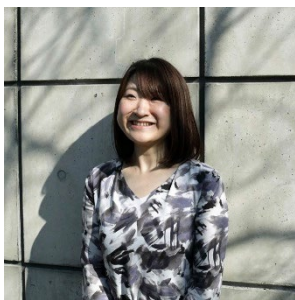
場 所：立命館大学 びわこ・くさつキャンパス

定 員：35 名程度

応募資格：立命館大学学生（立命館学園附属校生徒）、学外大学生、社会人

実施言語：日本語

講 師：野中朋美教授（早稲田大学/立命館大学客員研究員）



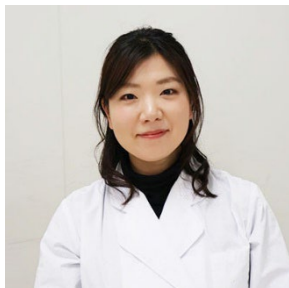
：白坂成功教授（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科）



：伊藤翼特任助教（慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科）



：本田智巳講師（武庫川女子大学食物栄養科学部講師）



スケジュール：

- 0930- はじめに・開会挨拶
- 0940- ■本日の流れ・講師紹介
- ワークショップのゴール・目標
- 1000- ■インプット講義 Part1 システムデザイン入門
- 1045- ■ファインバブル技術紹介とデモ
- 1130- □システムデザイングループワーク①

- 1200- 休憩・お弁当を食べながら、ファインバブル技術を体験する
- 1245- システムデザイングループワーク②
- 1715- ■アイデア発表
- 1740- ■講評・コメント
- 1755- ■ラップアップ・まとめ
- 1800 終了

応募方法：下記フォームよりお申し込みください

応募フォーム URL/ <https://forms.gle/hovATbEo47m6Uu2h8>

締 切/2月20日(火) 正午

※応募者多数の場合は、先着順です。定員になり次第締め切ります。

※二次募集の際は、申し込まれた時点で参加確定です。

■主催/立命館大学 EDGE+R プログラム

■協力/早稲田大学野中研究室

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科白坂研究室

武庫川女子大学本田研究室

●昨年開催のサイエンス WS ダイジェスト映像はこちら↓

<https://www.youtube.com/watch?v=HbZn-vTM7Pw>

問合せ先：立命館大学 BKC 共通教育課 EDGE+R 運営事務局 担当：野神・吉川

TEL : [077-561-5910](tel:077-561-5910) Email:[r-edge@st.ritsumei.ac.jp](mailto:r-edge@st.ritsumei.ac.jp)